

■施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
尚、この施工説明書と取扱説明書、ご注文はがき、浄水カートリッジは、つり下げ袋に入れ、レバーハンドルに掛けて、必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

安全上のご注意

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重症に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはならない「禁止」の内容です この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です

<p>警告</p> <p>漏水を逆に配管しないでください。給水管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確かめてください。</p> <p> 禁止</p> <p>水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。</p> <p>寒冷地仕様の場合 水抜き栓は水抜き以外の目的で開けないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>水抜き栓をいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、漏水が吹き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>加工及び接合、市販浄水器具の取り付け等の改造はしないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p> <p>配管などの解水のため解水機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>通電すると水栓が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>給湯に蒸気を使用しないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>器具が破損して、やけど、漏水のおそれがあります。</p> <p>給湯機からの配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いてください。</p> <p>やけどのおそれがありますので、やけどのおそれのないところまで水圧変動がおさまった配管設備にしてください。</p>
<p>注意</p> <p>器具に強い力や衝撃を与えないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>器具が破損し、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>給湯温度は60℃以下で使用してください。</p> <p> 強制</p> <p>60℃を超える高温でご使用になると、カートリッジが破損する場合があります。</p>	<p>めっき部品は、ぶつたり擦りたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>めっきの表面が割れて、けがをすることがあります。万一めっきの表面が割れた場合は、ただちに新しい部品に交換してください。</p>

<p>カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。</p> <p>浄水カートリッジは取り付けず、つり下げ袋に入れたまま、水栓につるし、お客様にお渡しください。お客様が使用開始する時点での取り付けになります。</p> <p> 強制</p> <p>施工の時点で取り付けて放置すると、飲用に適さない水が出て体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つ。汚れた手でさわったり、シャワーヘッドを水中に浸すような使い方はしないでください。</p> <p> 禁止</p> <p>飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。</p> <p>水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。</p> <p> 強制</p> <p>水道水および飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になったり、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>浄水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。</p> <p> 強制</p> <p>浄水は水のみ</p> <p>浄水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。</p> <p>凍結が予想される際は、一般仕様をお使いの場合、少量の水を出しておくか、配管に布を巻くなどして、凍結を防止してください。寒冷地仕様をお使いの場合は配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。</p> <p> 強制</p> <p>水抜きしないとう凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
--	--	---

取り付け前に

- ① 使用水圧 $A = (\text{給湯機の最低作動水圧}) + (\text{配管圧力損失})$
- ② 瞬間給湯機との組み合わせ (設定条件 水温: 25℃ 給湯機温度調節: 高温 吐水温度: 42℃ ハンドル全開)
- ③ 【比例制御式】 最低必要水圧: $A + 0.10\text{MPa}$ (動水圧)、最高水圧: 0.75MPa (静水圧)
- ④ 貯湯式給湯機との組み合わせ
- ⑤ 【給湯・給水圧力】 最低必要水圧: $A + 80.0\text{KPa}$ (動水圧)、最高水圧: 0.75MPa (静水圧)
- ⑥ レバーハンドルは全開で使用してください。給湯機が着火しない場合があります。
- ⑦ 給水圧力は給湯圧力より高くするか、同圧になるようにしてください。
- ⑧ 給水圧力が 0.3MPa から、 0.75MPa までは止水弁で流量調節してください。
- ⑨ 水圧が高い 0.3MPa 以上は、ストレーナーを2Lの容器に濾す程度の流量になるよう、止水弁又はレバーハンドルで調節してください。
- ⑩ 給水圧力が 0.75MPa を超えるときは、市販の減圧弁で、 0.2MPa 程度に減圧してください。
- ⑪ 給湯機の給湯温度は、安全のため及びカートリッジ保護のため 60°C 以下に設定してください。
- ⑫ 給湯機からの配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いてください。
- ⑬ 使用諸条件を加味して適正な能力の給湯機を選ばないと、適正な吐水量及び吐水温度が得られないことがあります。
- ⑭ 給水は水道水の水質基準に適合した水、上水道をご使用ください。温泉水など異物を含む水には使用できません。
- ⑮ 高温になった器具や火気の近くでは使用しないでください。熱により変形したり、破損したりするおそれがあります。
- ⑯ 本製品は改造(加工及び接合、市販浄水器具の取り付け等)によるトラブルについては、保証の限りではありません。
- ⑰ 通水検査をしますので器具内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

取り付け完成図と各部の名称 / 寸法図 / 分解図

取り付け完成図と各部の名称

レバーハンドル
シャワーヘッド
本体
吐水切換ボタン
シャワー握り

寸法図

60
100
200±0.3
154
109
55
72
14
700
PU1/2
ホース元から吐水部までの長さ

分解図

1	キャップ
2	ビス
3	レバーハンドル
4	固定ナット
5	カートリッジ
6	本体
7	Xパッキン
8	パイプユニット
9	ストレーナー
10	シャワー握り
11	浄水カートリッジ
12	シャワーヘッド
13	パッキン
14	泡沫器
15	シャワーフェイス
16	シャワーエルボ
17	パッキン
18	シャワーホース
19	パッキン
20	止水弁
21	ソケット
22	送り座
23	水抜き栓付止水弁
24	ソケット

寒冷地仕様

取り付け手順

浄水カートリッジについて

【△注意】

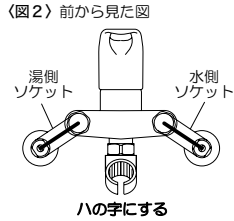
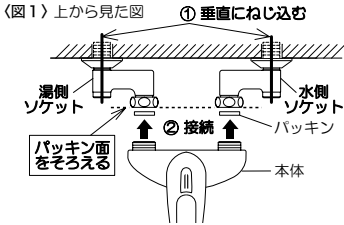
施工の時点では、浄水カートリッジは取り付けず、つり下げ袋に入れたまま、水栓につるし、お客様にお渡しください。お客様が使用開始する時点での取り付けになります。施工の時点で取り付けて放置すると、浄水カートリッジが破損し、飲用に適さない水が流出して体調を損なうおそれがあります。

1 給水管内の清掃

配管工事後、必ず給湯・給水管内を清掃してください。

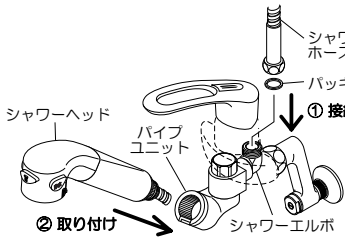
2 ソケットと本体の取り付け

- ソケットのネジ部にシールテープを巻いて、配管に垂直にねじ込みます。
【お願い】・図1のように湯側と水側のパッキン面は、段違いにならないようにしてください。
(シールテープの巻き数にて調節してください。)
・図2のように湯側ソケットと水側ソケットは「ハ」の字にして取り付けてください。
- ソケットと本体を接続します。
【△注意】締め付けは、六角の二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に行ってください。
しっかり締め付けられていないと、漏水するおそれがあります。



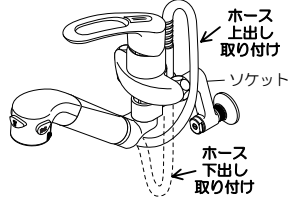
3 シャワーホースの接続

シャワーホースをシャワーエルボに接続し、シャワーヘッドをパイプユニットに取り付けます。



（ホースの取り付け位置について）

ホースはソケットの内側を通る「ホース上出し取り付け」をおすすめします。ホースを垂らす「ホース下出し取り付け」は、流し台のふち等にあたる場合があります。※寒冷地仕様の場合は「ホース上出し取り付け」では水抜きができなくなります。



5 ページ

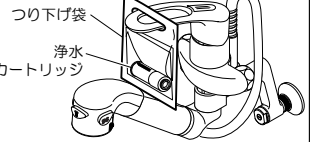
4 ステッカーの貼り付け

使用方法ステッカーを見易い位置に貼り付けてください。

浄水カートリッジについて

【△注意】

施工が完了しても、浄水カートリッジは取り付けず、つり下げ袋に入れたまま、水栓につるし、お客様にお渡しください。お客様が使用開始する時点での取り付けになります。施工の時点で取り付けて放置すると、浄水カートリッジが破損し、飲用に適さない水が流出して体調を損なうおそれがあります。



6 ページ

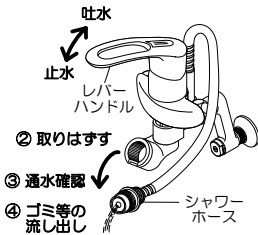
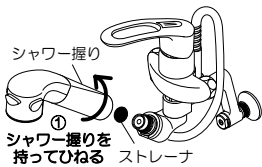
取り付け後の点検と清掃

通水確認・ゴミ等の流し出し

【△注意】

水栓を取り付け後、通水して湯水の出し止めを5～6回繰り返す。配管接続部及び水栓から水漏れがないことを確認してください。確認しないと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。通水確認は、浄水カートリッジを取り付けない状態で行ってください。浄水カートリッジを取り付けた状態で通水確認をして、使用しないまま放置した場合、浄水カートリッジの性能が落ち、使用できなくなることがあります。

- シャワー握りを持ち、矢印の方向にひねってはずします。
- シャワーホースを取りはずし、シンクに置きます。
- 湯水の出し止めを5～6回繰り返す。配管接続部及び水栓から水漏れがないことを確認してください。
- シャワーホースを持ち、下に向けた状態にして、湯水全開で数分間吐水させ、配管・水栓内のゴミ等を流し出します。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

故障かなと思ったら…

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	調べたいところ	処置	参照ページ及び項目
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	取扱説明書7ページ「流量の調節方法」
	シャワーホースにゴミ等がつまっていますか	シャワーホースのゴミ等を流し出す	7ページ「通水確認・ゴミ等の流し出し」
	ガス給湯機と併せてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする	—
高温しか出ない	シャワーフェイス・ストレーナ・泡沫器は凍っていませんか	シャワーフェイス・ストレーナ・泡沫器にぬるま湯をかける	—
	水則止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	取扱説明書7ページ「流量の調節方法」
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	取扱説明書7ページ「流量の調節方法」
	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯機の設定温度・作動を確認する	—
温度調節がうまくできない	湯側・水則止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	取扱説明書7ページ「流量の調節方法」
	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯機の設定温度・作動を確認する	—
吐水が飛び散る	シャワーホースにゴミ等がつまっていますか	シャワーホースのゴミ等を流し出す	7ページ「通水確認・ゴミ等の流し出し」
	シャワーホースにゴミ等がつまっていますか	シャワーホースのゴミ等を流し出す	7ページ「通水確認・ゴミ等の流し出し」

水栓本体内部のメン【△注意】修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。

7 ページ

8 ページ